

【第1号議案】

2015年度 事業報告書

2015年4月1日から2016年3月31日まで

特定非営利活動法人 はだしのゲンをひろめる会

1 事業実施のまとめ

2015年度は原水爆禁止世界大会、被爆70周年・世界核被害者フォーラムなどの国際会議の機会を通じて、『はだしのゲン』『Barefoot Gen』等を普及する。また、核兵器廃絶を求める個人、団体、自治体等と協力し、原爆被害の実相と核兵器の非人道性を伝える事業を展開するため、引き続き賛助会員の募集事業、広報活動を進めていく。

2015年度は、原水爆禁止世界大会・国際会議に参加した当会役員やNPO法人ANT-Hiroshima、中国語版の翻訳者らの協力により、『はだしのゲン』『Barefoot Gen』の寄贈・普及を進めることができた。また本年度は北陸労働金庫NPO活動助成金を予算計上できたため、積極的に寄贈先を増やすことができた。正会員数は現状維持、賛助会員数は若干増加した。

2015年度の主な事業は以下の通りである。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実 施 場 所	従事者 の人数	受益対象者 の範囲及び 人数	支出額 (千円)
『はだしのゲン』を小中学校に普及する事業	・『はだしのゲン』紙芝居CDの普及 ・核戦争を防止する石川医師の会の『はだしのゲン』寄贈運動への協力	11月5日	県内	5人	小中学生、教職員など不特定多数	100
『Barefoot Gen』を国内外に普及する事業	・原水爆禁止世界大会・国際会議、NPO法人ANT-Hiroshimaなど通じて『Barefoot Gen』を国内外に寄贈 ・『Barefoot Gen』紙芝居CDの普及	8月	広島	5人	中学生、教職員、国内外の原爆被害の実相、核兵器廃絶	400
		8月	金沢	5人	の運動などに関心のある不特定多数	

原爆被害の実相と核兵器の非人道性を伝える事業	<ul style="list-style-type: none"> ・全国保育問題研究集会in金沢にて本会役員が特別講座講師を務める ・被爆70年記念事業「アオギリにたくして」上映会&ピースライブへの協力 ・石川県原爆被災者友の会の「原爆と人間展」開催への協力（紙芝居の展示） ・核戦争を防止する石川医師の会の「国連・核廃絶デー」への後援 	5月30日	金沢	5人	原爆被害の実相、核兵器廃絶の運動などに関心のある不特定多数	10
		7月26日	金沢	10人		
		8月3日～17日	金沢	10人		
		9月26日	金沢	10人		
核兵器廃絶を求める個人、団体、自治体等と協力する事業	<ul style="list-style-type: none"> ・被爆70周年・世界核被害者フォーラムin広島にて本会役員が参加報告 ・プロジェクト・ゲン活動20周年記念事業「はだしのゲン」翻訳者の集いin広島に本会役員が参加報告 	11月21日～23日	広島	3人	原爆被害の実相、核兵器廃絶の運動などに関心のある不特定多数	100
		2016年2月18日	広島	3人		
会の活動状況や原爆資料に関する情報提供等の広報事業	<ul style="list-style-type: none"> ・会の活動を全国保険医団体連合会刊「月刊保団連」8月号に本会役員が寄稿 ・本会ホームページを有効活用した ・北国新聞、北陸中日新聞、NPO法人アドバイザー等からの取材対応 	8月1日	国内	3人	原爆被害の実相、核兵器廃絶の運動などに関心のある不特定多数	100
通年						
通年						
その他、この法人の目的を達成するために必要な事業	<ul style="list-style-type: none"> ・北陸労働金庫NPO活動助成事業に応募し、2015年度助成金を受け取る ・本会リーフレットを活用し、賛助会員、賛助団体会員の増加に務めた 	3月2日	金沢	3人		5
		5月、6月	金沢	人		

(注) 『はだしのゲン』『Barefoot Gen』『ロシア語版改訂版』の寄贈実績は 頁を参照